

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社

コード番号 6272 URL <https://www.rheon.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括部長 (氏名) 宮岡 正 (TEL) 028-665-1111
兼 経理部長

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,546	△5.8	1,899	6.8	1,918	0.1	1,284	3.0
2019年3月期第2四半期	15,442	9.8	1,778	△9.8	1,916	△5.9	1,247	△10.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,143百万円(△27.1%) 2019年3月期第2四半期 1,567百万円(△5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	47.96	47.86
2019年3月期第2四半期	46.58	46.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	32,085	24,656	76.7	917.99
2019年3月期	32,179	23,867	74.0	889.32

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 24,601百万円 2019年3月期 23,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年3月期	—	15.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,230	2.8	3,750	12.5	3,820	8.9	2,670	8.0	99.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	28,392,000株	2019年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,593,003株	2019年3月期	1,614,171株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	26,786,876株	2019年3月期2Q	26,778,310株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の緩やかな回復、好調な企業収益を背景とした製造業の能力増強投資、人手不足対応の省力化投資の増加など、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。米中貿易摩擦による輸出の低迷や中国経済など海外経済に関する不確実性が高まっており、消費税増税後の国内消費の落ち込みへの懸念から不透明な状況です。

海外経済におきましては、米国では好調な雇用・所得環境により個人消費は堅調さを維持しましたが、対中国を中心に保護主義的な通商政策の動きが強まっていることなどから下振れリスクが高まっております。欧州では、雇用・所得環境の改善は続いているますが、製造業の輸出や設備投資などが低迷しております。アジアでは、中国で景気対策による下支えがあったものの、米中貿易摩擦の悪影響により減速傾向が続きました。

このような状況の中、当社グループは2018年度を初年度とする中期経営計画を策定し、『変革への挑戦』を合言葉に、4つの重点施策である「生産体制の強化」「販売体制の強化」「人材育成」「業務環境整備」に取り組んでおります。

当社グループが市場とする食品業界は、消費者ニーズの高度化、多様化に伴う商品のバラエティ化、人手不足を背景とした省人化・省力化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。当社グループは、変化する市場環境や経営環境に対応するため、レオロジー（流動学）を基礎とする独自の開発技術の商品化およびソフト技術の充実により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は14,546百万円（前年同四半期比5.8%減）、営業利益は1,899百万円（前年同四半期比6.8%増）、経常利益は1,918百万円（前年同四半期比0.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,284百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高は、連結相殺消去後の数値を、セグメント利益は、連結相殺消去前での本社一般管理費を除いた数値を記載しております。

食品加工機械製造販売事業(日本)

日本国内では、食品成形機、修理その他の売上は増加しましたが、前第1四半期に大型ラインの特需があったため、製パンライン等、仕入商品の売上は減少しました。

その結果、外部顧客に対する売上高は5,929百万円(前年同四半期比24.0%減)となりました。

セグメント利益は1,515百万円(前年同四半期比33.3%減)となりました。

食品加工機械製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、修理その他の売上は減少しましたが、食品成形機、製パンライン等の売上が増加したため、現地通貨ベースでは、前年同四半期比24.8%増加となりました。

主な要因は、食品成形機でフィルドブレッドやチーズボール、クッキーなどの生産用として火星人の販売が増加したこと、製パンライン等で「アルチザンブレッドライン」やブレッド生産用として「ツインデバイダー VX212型」の販売があったことなどがあげられます。

円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが110円26銭から108円63銭と1.5%の円高となったため、外部顧客に対する売上高は1,134百万円(前年同四半期比22.9%増)となりました。

セグメント利益は主に展示会費用や販売手数料などの販売費が増加したことにより、18百万円(前年同四半期比31.9%減)となりました。

食品加工機械製造販売事業(ヨーロッパ)

ヨーロッパ地域では、修理その他の売上が減少しましたが、食品成形機、製パンライン等の売上が増加したため、現地通貨ベースでは、前年同四半期比14.3%増加となりました。

主な要因は、食品成型機でスコッチエッグやピロシキなど各国の伝統食やクッキーの生産用として火星人の販売があったこと、製パンライン等で大型のブレッド生産ラインやクッキー生産ラインの販売があったこと、ブレッド生産用として「ツインデバイダー VX 2 1 2型」の販売が好調だったことなどがあげられます。

円ベースでは、円換算に使用するユーロの期中平均レートが129円85銭から121円42銭と6.5%の円高となったため、外部顧客に対する売上高は1,684百万円(前年同四半期比6.9%増)となりました。

セグメント利益は展示会費用や建物修繕費用などの販売費及び一般管理費が減少したことにより、177百万円(前年同四半期はセグメント利益35百万円)となりました。

食品加工機械製造販売事業(アジア)

アジア地域では、食品成形機の売上は減少しましたが、製パンライン等、修理その他、仕入商品の売上は増加しました。

主な要因は、製パンライン等でバゲット生産用として大型ラインの販売があったことや、中国向けにブレッド生産用として「VMライン」、ペストリー生産用として「HMライン」、菓子パン生産用として「FEライン」などの販売が好調だったことなどがあげられます。

その結果、外部顧客に対する売上高は2,359百万円(前年同四半期比67.6%増)となりました。

セグメント利益は866百万円(前年同四半期比47.4%増)となりました。

食品製造販売事業(北米・南米)

アメリカ地域では、オレンジベーカリーの売上高が現地通貨ベースでは、前年同四半期比6.7%減少となりました。

主な要因は、既存及び新規顧客へのクロワッサンやデニッシュなどの売上が増加した一方、大手顧客へのクロワッサンなどの売上が減少したことがあげられます。

円ベースでは、円換算に使用するUSドルの期中平均レートが110円26銭から108円63銭と1.5%の円高となったため、外部顧客に対する売上高は3,211百万円(前年同四半期比8.1%減)となりました。

前年同四半期は、大手顧客への売掛金に対して貸倒引当金繰入額551百万円を販売費及び一般管理費に計上しましたが、当期は計上がないため、セグメント利益は222百万円(前年同四半期はセグメント損失271百万円)となりました。

食品製造販売事業(日本)

日本国内では、(有)ホシノ天然酵母パン種の外部顧客に対する売上高は227百万円(前年同四半期比5.8%減)となりました。

主な要因は、大手ユーザー向けのパン種の販売が減少したことがあげられます。

セグメント利益は展示会費用などの販売費が減少したことにより、36百万円(前年同四半期比21.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて904百万円減少し、15,131百万円となりました。受取手形及び売掛金が1,233百万円増加した一方、法人税や配当金の支払いなどにより現金及び預金が1,779百万円減少、商品及び製品が427百万円減少したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて809百万円増加し、16,953百万円となりました。当社の新社屋建設にともない建設仮勘定が455百万円増加、当社の基幹システム入れ替えにともなうソフトウェア仮勘定の増加などにより無形固定資産が385百万円増加、投資有価証券が154百万円増加したことが主な要因です。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて94百万円減少し、32,085百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて741百万円減少し、6,061百万円となりました。未払法人税等が129百万円減少、売掛金に充当したことにより前受金が479百万円減少、その他に含まれている未払消費税が113百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて142百万円減少し、1,367百万円となりました。長期借入金が167百万円減少した一方、繰延税金負債が35百万円増加したことが主な要因です。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて883百万円減少し、7,428百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて789百万円増加し、24,656百万円となりました。為替換算調整勘定が252百万円減少した一方、利益剰余金が910百万円増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は概ね当初予想通りに推移しております。2019年5月10日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,466,898	5,687,573
受取手形及び売掛金	2,455,172	3,688,782
商品及び製品	3,821,357	3,394,064
仕掛品	1,048,331	1,049,536
原材料及び貯蔵品	803,236	805,398
その他	457,258	524,453
貸倒引当金	△16,211	△18,030
流動資産合計	16,036,042	15,131,778
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,100,158	13,667,042
減価償却累計額	△8,732,323	△8,347,739
建物及び構築物（純額）	5,367,835	5,319,302
機械装置及び運搬具	7,843,326	7,782,839
減価償却累計額	△5,811,571	△5,789,728
機械装置及び運搬具（純額）	2,031,754	1,993,111
工具、器具及び備品	2,043,453	1,986,653
減価償却累計額	△1,785,222	△1,753,865
工具、器具及び備品（純額）	258,230	232,788
土地	4,731,679	4,710,003
リース資産	45,498	45,498
減価償却累計額	△30,181	△33,857
リース資産（純額）	15,316	11,641
建設仮勘定	792,185	1,247,236
有形固定資産合計	13,197,003	13,514,084
無形固定資産	592,366	978,067
投資その他の資産		
投資有価証券	830,533	985,105
退職給付に係る資産	1,274,716	1,290,916
その他	255,720	191,459
貸倒引当金	△6,628	△6,298
投資その他の資産合計	2,354,342	2,461,182
固定資産合計	16,143,712	16,953,334
資産合計	32,179,754	32,085,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	907,729	923,886
短期借入金	746,727	743,448
リース債務	8,210	7,621
未払費用	438,374	422,755
未払法人税等	715,197	585,652
前受金	1,680,798	1,200,838
賞与引当金	701,914	697,446
役員賞与引当金	31,700	15,350
未払金	1,359,983	1,386,425
その他	212,536	78,017
流動負債合計	6,803,172	6,061,441
固定負債		
長期借入金	762,345	594,903
リース債務	8,562	5,005
繰延税金負債	137,700	173,169
再評価に係る繰延税金負債	398,310	398,310
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	77,523	71,336
その他	51,405	51,088
固定負債合計	1,509,126	1,367,092
負債合計	8,312,298	7,428,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,727	7,069,407
利益剰余金	16,078,285	16,988,579
自己株式	△782,638	△773,077
株主資本合計	29,708,124	30,636,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,274	245,091
土地再評価差額金	△5,531,033	△5,531,033
為替換算調整勘定	△567,276	△819,828
退職給付に係る調整累計額	63,940	70,352
その他の包括利益累計額合計	△5,894,094	△6,035,416
新株予約権	53,424	55,337
純資産合計	23,867,455	24,656,579
負債純資産合計	32,179,754	32,085,113

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	15,442,436	14,546,566
売上原価	8,353,337	7,774,994
売上総利益	7,089,099	6,771,572
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	178,224	188,503
荷造運搬費	403,134	466,683
貸倒引当金繰入額	552,761	5,425
販売手数料	283,266	321,054
給料及び手当	1,389,894	1,395,928
賞与引当金繰入額	416,190	399,309
役員賞与引当金繰入額	22,100	15,350
退職給付費用	96,659	87,061
旅費及び交通費	251,292	256,846
減価償却費	133,600	187,993
研究開発費	436,945	400,190
その他	1,146,368	1,147,336
販売費及び一般管理費合計	5,310,439	4,871,685
営業利益	1,778,659	1,899,887
営業外収益		
受取利息	4,407	2,205
受取配当金	11,758	12,059
物品売却益	7,488	5,612
為替差益	34,211	—
保険解約返戻金	2,869	2,479
電力販売収益	14,761	14,729
その他	87,416	25,760
営業外収益合計	162,913	62,848
営業外費用		
支払利息	13,105	8,829
為替差損	—	27,264
電力販売費用	7,085	6,225
その他	5,135	2,223
営業外費用合計	25,325	44,543
経常利益	1,916,247	1,918,192
特別利益		
為替換算調整勘定取崩益	55,077	—
特別利益合計	55,077	—
税金等調整前四半期純利益	1,971,325	1,918,192
法人税、住民税及び事業税	735,963	581,125
法人税等調整額	△12,004	52,452
法人税等合計	723,958	633,577
四半期純利益	1,247,366	1,284,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,247,366	1,284,614

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	1,247,366	1,284,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,804	104,816
為替換算調整勘定	326,432	△252,551
退職給付に係る調整額	10,538	6,412
その他の包括利益合計	320,166	△141,322
四半期包括利益	1,567,533	1,143,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,567,533	1,143,292

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,971,325	1,918,192
減価償却費	419,093	503,448
為替換算調整勘定取崩益	△55,077	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	540,156	2,186
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,962	△3,998
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,000	△16,350
受取利息及び受取配当金	△16,166	△14,265
保険解約返戻金	△2,869	△2,479
支払利息	13,105	8,829
有形固定資産除却損	611	1,283
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	14,682	△6,978
売上債権の増減額(△は増加)	△654,122	△1,261,181
たな卸資産の増減額(△は増加)	214,898	342,073
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,496	△83,535
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△3,047	—
未払費用の増減額(△は減少)	△2,713	9,731
仕入債務の増減額(△は減少)	△299,810	57,264
未収消費税等の増減額(△は増加)	△34,915	△6,938
未払消費税等の増減額(△は減少)	89,462	△113,442
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△576,816	△451,598
その他の固定負債の増減額(△は減少)	596	△317
その他	7,790	51,957
小計	1,591,724	933,880
利息及び配当金の受取額	16,166	14,265
利息の支払額	△12,903	△9,265
法人税等の支払額	△707,607	△709,332
法人税等の還付額	3,156	468
営業活動によるキャッシュ・フロー	890,535	230,017

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△527,570	△891,026
有形固定資産の売却による収入	863	895
無形固定資産の取得による支出	△68,588	△467,241
投資有価証券の取得による支出	△3,751	△3,843
貸付けによる支出	△732	—
貸付金の回収による収入	1,279	412
資産除去債務の履行による支出	—	△6,250
その他	7,750	3,747
投資活動によるキャッシュ・フロー	△590,748	△1,363,305
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△38,090	△24,090
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△298,112	△138,008
リース債務の返済による支出	△5,615	△4,146
自己株式の取得による支出	△751	△961
配当金の支払額	△428,639	△374,969
その他	—	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△671,209	△542,154
現金及び現金同等物に係る換算差額	88,965	△103,882
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△282,455	△1,779,325
現金及び現金同等物の期首残高	6,386,472	7,466,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,104,016	5,687,573

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	7,798,885	922,743	1,575,809	1,408,082	11,705,520
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,687,735	9,680	—	—	1,697,416
計	9,486,620	932,423	1,575,809	1,408,082	13,402,936
セグメント利益又は損失(△)	2,271,167	27,336	35,559	588,142	2,922,205

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	3,495,469	241,446	3,736,916	15,442,436
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	47	47	1,697,463
計	3,495,469	241,494	3,736,963	17,139,900
セグメント利益又は損失(△)	△271,307	30,549	△240,757	2,681,447

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ
- (2) ヨーロッパ……………トルコ、ドイツ
- (3) アジア……………中国、台湾

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,681,447
セグメント間取引消去	△42,198
本社一般管理費(注)	△860,589
四半期連結損益計算書の営業利益	1,778,659

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,929,191	1,134,343	1,684,139	2,359,453	11,107,128
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,045,827	6,706	—	—	2,052,533
計	7,975,018	1,141,050	1,684,139	2,359,453	13,159,662
セグメント利益	1,515,146	18,619	177,050	866,942	2,577,758

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	3,211,959	227,478	3,439,438	14,546,566
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	47	47	2,052,581
計	3,211,959	227,525	3,439,485	16,599,147
セグメント利益	222,295	36,961	259,256	2,837,015

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イギリス
- (3) アジア……………中国、台湾、韓国、オーストラリア、タイ

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,837,015
セグメント間取引消去	△12,726
本社一般管理費（注）	△924,401
四半期連結損益計算書の営業利益	1,899,887

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。